

ヤマユリ

(学名: *Lilium auratum*)

[ユリ科ユリ属]



ヤマユリは山地や丘陵に生える多年草で関西地方以北の本州に広く生育しています。高さは1~1.5mほどになります。白い花は10~18cmで赤褐色の斑点と中央に黄色い筋が入り強い香りがあります。花期は7~8月で、種子から開花までは5年程かかります。

只見町では採草地あとなど開放的な場所に生育し特に布沢地区では多く見られます。豪華に開く花は夏空に映えて美しくわたしたちの目を楽しませてくれます。

ユリ根は料理の食材としても利用されてきました。ごぼう、にんじん、たまねぎなどかき揚げや茶碗蒸し、スープ、甘露煮なども美味しいそうですが、只見町ではあまり食べる習慣はなかったようです。また、日本や中国では古くから漢方にも用いられ、利尿作用や咳止め、イライラなどの精神不安や不眠解消などに効果があると言われています。

〈企画展示〉

「ユネスコエコパークが描く只見の未来」

期 間 7月26日(土)~10月13日(月)まで

ブナセンター講座

「南アルプスユネスコエコパークの概要と将来への展望」

9月27日(土)午後1時30分~午後3時

講 師 増澤武弘氏(静岡大学理学部特任教授)

自然観察会

「沼の平のブナ林を歩く」

9月28日(日)午前9時~午後3時

※この広報紙は再生紙を使用しています



※環境にやさしい大豆油インキを使用しています

夏の高校野球 只見高校 惜しくも敗戦

只見高校は初戦となる福島南高校との試合、終盤に集中打を浴びせ8対1と快勝し、その勢いそのままシード校の学法石川高校との試合に臨みましたが、惜しくも1対2のサヨナラ負けとなりました。学法石川は昨夏にも対戦し0対4で敗れた相手ですが、今年はあと一步まで追いつめるチームとなったので来年のさらなる活躍が期待されます!

(写真は学法石川高校戦のようす)

